

布施新町野鳥の会（おながの会）

2016 年活動報告

おながの会とは

おながの会は野鳥観察を楽しむグループです。5年前に「いきいきネットワーク」の支援を受けて立ち上げられ、月例の探鳥会は既に約50回を数えます。会員は、野鳥に関することなら何でもという博識・経験豊富な会員から、知っている野鳥で実物か写真を見れば正確な名前が言えるのは、スズメ、ツバメ、キジあとは・・・となる程度の初心者で入会した会員まで、いろいろです。



おながの会2016年の活動

おながの会は、原則として毎月第3土曜日に、近隣の公園、沼、川などで、または県内外に遠出して、探鳥会を実施します。2016年には合計11回の探鳥会を実施しました。実施の状況は次のとおりです。詳細は、おながの会ホームページの「会報バックナンバー」でご覧になれます。

(<http://www13.plala.or.jp/yoishizawa/monthlyjnl.html>)

月日	目的地	参加人数
1/16	水元公園	16
2/20	北柏ふるさと公園	16
3/19	あけぼの山公園・弁天下	14
4/16	手賀沼	6
5/21	北柏ふるさと公園・手賀沼（戸張新田）	7
6/18	我孫子市谷津（ミュージアム）	15
7/18	大磯照が埼海岸（アオバト観察）・澤田美喜記念館・小田原城址公園	13
9/17	谷津干潟（一周）	14
10/15	守谷城址公園	10
11/26	21世紀の森	8
12/17	柏の葉公園（調整池、ボート公園）	8

おながの会は、不定期ですが、年に1、2回、会員の親睦会を開きます。ただ食べて飲んでではなく、勉強もします。2016年8月の懇親会では、会の代表者から「おもしろおかしい野鳥の生活」と題して、コゲラがテレビのアンテナに止まってドラミングする話など



や、「シジュウカラの鳴き声に語順がある」ことを実験的に証明した、若手鳥学者の研究報告の紹介など、笑い興味を誘う話をしてもらいました。

おながの会新規会員の募集

おながの会では新しい会員を募集しています。お住まいが布施新町でなくても構いません。年会費 1,000 円です。入会金はありません。入会のお申し込みまたはお問い合わせは amidabu@gmail.com まで。

以上